



旅の図書館では、観光に関わる皆様の交流を深めていただくことをねらいとして、「たびとしょ Cafe」を開催しています。



第9回

観光地づくりに必要なデザインの視点

ゲストスピーカー：市角 壮玄 氏

(アートディレクター・デザイナー)

デザインの定義を紐解いてみると、デザインとは「常にヒトを中心に考え、目的を見出し、その目的を達成する計画を行い実現化する一連のプロセス」としてとされていますが※、デザインに対する認識は人によってさまざまです。

競争力の高い観光地づくりを進めていく上でも、地域の課題を解決し、魅力を表現する手法としてデザインは必要不可欠であり、地域自身がその理解を深めることが重要です。

今回は、観光地の Web デザインやグラフィックデザインなども多数手がけている市角壮玄氏をお招きし、地域のブランディングにおけるデザインの重要性や、日本の観光地におけるデザインの課題・展望等についてお話いただきます。さらに、具体的な事例をご紹介いただきながら、一つのツールをデザインしていくプロセスを知り、より良いデザインに導くために地域がすべきこととは何かを考えます。



※(公財)日本デザイン振興会による

◆ゲストスピーカープロフィール◆

1980年千葉県生まれ。アートディレクター、デザイナー。ビジネス・ブレークスルー大学経営学部講師、デジタルハリウッドバンコク校講師。伊勢志摩サミット関連のデザインや那智勝浦町の多言語 AR 観光ガイドなどをはじめ、CI やパッケージなどのグラフィックデザイン、Web デザイン、イラストレーションなどを多数手がける。2016 年度に開講した「地方創生カレッジ」(内閣府)では「魅力ある観光地域デザインーデザインの視点から問題を解決するー」を担当。著書に『VEGESUSHI パリが恋した、野菜を使ったケーキのようなお寿司』(2017)がある。

日時 2017年6月28日(水) 17:30 ~ 19:30

場所 (公財)日本交通公社 ライブラリーホール
〒107-0062 東京都港区南青山2-7-29
日本交通公社ビル

対象 観光研究者、観光実務者、学生
(観光行政に関わる方、地域の観光関係者) など

定員 20名程度(先着順)

参加費 500円(お1人様/軽食・飲み物付き)
※当日、受付でお支払いください。

申込方法 お申し込みは当財団ホームページの申し込みフォームよりお願いいたします。
<https://www.jtb.or.jp/library/event>



※(公財)日本交通公社・旅の図書館は8/22に移転しました。
ご来訪の際は、ご注意ください。